

USER PROFILE

20代 女性
158cm/40kg
学生 積極的な性格

進行性筋ジストロフィー (顔面肩甲上腕型)

立上り	立ち上りは手すり使用で可。 床からの立ち上りは不可
歩行	補助なしで100m可 (制限因子は筋疲労) 階段昇降は手すりを使って10段程度可(制限因子は筋疲労)
移動	自宅内は歩行、 外出時は電動車いす
移乗	自立(肘掛を使用)
シーティング	WHILL標準仕様で対応。

補装具(以前)

簡易型電動車いす(長距離歩行時のみ)

補装具(現在)

WHILL Model A(外出時のみ)

家屋情報

エレベータ付きマンションの3階に一人暮らし。
WHILLは1階のエントランスに保管。

生活状況

ADL自立(環境に条件あり)
週5で大学通学、月1で県外の実家に帰省、月2
で友人と外出、趣味は食べ歩き、一人旅。

介護保険/障害者手帳

身体障害者手帳 1級



WHILL利用の効果

通学時間が15分短縮し、毎日の通学のストレスが解決しました!

シーン1 ▶ 電車 段差を乗り越えられるWHILLならスロープなしで乗れる。(一部路線のみ)

WHILL導入後の変化

BEFORE



電車に乗るときに スロープが必要

- ・駅員に毎回声をかけなければならぬ。
- ・到着駅連絡のために電車を1,2本逃さなくてはならない。

所要時間が
約10分短縮

AFTER



駅によってはスロープ なしで電車に乗車可能。

- ・駅員に声をかける煩わしさがなくなる。
- ・一般の乗客と同じように乗りたいたときに乗りたいた電車に乗れる。

USER'S VOICE

以前の車いすで電車に乗るときは、駅員さんに連絡をとったり、スロープを出してもらうため時間が必要で、一緒に出掛ける友人を待たせてしまうことを申し訳なく思っていました。WHILLではある程度の溝や段差は乗り越えられるので、自分の乗りたいたときに乗りたいた車両に乗ることができ、友人や家族に手間をかけさせる必要もなく、気軽に出かけられるようになりました。

シーン2 ▶ バス 安定感のあるWHILLなら固定なしで乗れる。

WHILL導入後の変化

BEFORE



- ・固定器具で固定しないと、前輪が浮いたりするなど、転倒の危険性がある。
- ・車いすを固定するのに5分程度の時間を要する。

所要時間が
約5分短縮

AFTER



- ・116kgもの重量があるので、急ブレーキでも全く動かない。
- ・ノンステップバスであれば、スムーズに短時間で乗降りできる。

USER'S VOICE

今までの固定が必要な車いすではバスを大幅に遅らせてしまうこともあり、他の乗客の目が気になることから、せっかくノンステップバスが普及してきても、バスを利用する気になれませんでした。WHILLは固定器具がなくても安心して乗車できるので、短時間でバスに乗れるようになり、気軽にバスに乗ることができます。